



2026年3月25日

各 位

会 社 名 クリヤマホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役CEO 小 貫 成 彦
(コード番号 3355 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 元 木 雄 三
(TEL 06 - 6910 - 7023)

取締役会の実効性における分析・評価について

当社は、コーポレートガバナンス・コードにおける取締役会の実効性評価に基づき、取締役全員に対して「取締役会の実効性評価アンケート」を実施し、分析及び評価をいたしましたので、以下の通りご報告いたします。

記

1. 評価の方法

- 対象者 : 取締役8名(社外を含む全員)
期 間 : 2026年1月15日取締役会にて配布、1月26日までに回収
2026年2月13日取締役会にて分析・評価内容を議論、意見交換
形 式 : 6項目全20問の質問に対し、1～5の評価を付すもの
(5:有効、適正、4:どちらかといえば有効、適切、3:どちらともいえない、
2:どちらかといえば改善余地あり、不適切、1:要改善、不適切)
(1) 取締役会の全体評価について
(2) 取締役会の構成について
(3) 取締役会の運営について
(4) 取締役会の議論の質について
(5) 情報提供・トレーニングについて
(6) 総合評価について

2. 分析及び評価結果

全体の平均値は4.15と前回の4.24から0.09ポイント低下しましたが、取締役会の実効性は維持されていることを確認いたしました。

(意見交換)

- ・多様な意見が活発に寄せられ、取締役会において本質的で質の高い議論が行われている。
- ・施策は幅広く協議されているものの、協議に至る提案の質や速度は引き続き改善の余地がある。
- ・外国人含めガバナンス体制が多様化しており、より丁寧な意思疎通、合意形成を心掛ける。

3. 今後の対応

当社取締役会は、今回の分析及び評価結果を考慮し、今後も更なる取締役会の実効性を高め、より充実したコーポレート・ガバナンス体制の構築に努めてまいります。

以 上